

平成16年10月14日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

10月定例会見における千野所長挨拶内容

IAEA OSARTの受け入れ実施について

当発電所は、IAEA（国際原子力機関）によるOSART（国際的な専門家で構成される発電所運営上の安全性に対して行う評価チーム）を、11月1日から17日までの約3週間、4号機と6号機を対象として受け入れます。

これは当社からの要請を受け、国（原子力安全・保安院）がIAEAに対してOSART派遣を要請したものです。

これまで27カ国、81回の評価、国内でも当社の福島第二原子力発電所を含む3つの発電所で実施されています。

OSARTでは、発電所の運営状況と管理者から作業員に至る各層の活動を評価するもので、現場観察、発電所で働く者とのインタビュー、書類のレビューを通じ、国際的な事例に照らして良好事例や改善の余地を抽出します。具体的には、「組織・管理・運営」、「訓練・認定」等8分野の評価を実施します。

さらに、OSART訪問後、1年から1年半後に問題点に対する取組み状況の確認のためのフォローアップ訪問を受けることとなっています。

今回のOSARTメンバーは、レビューアー（評価者）12名、オブザーバー（補佐役）4名で構成されています。出身国も様々であり、世界各国からの専門家が当発電所に集うこととなります。

IAEA・OSARTによる国際的な外部評価を受けながら、私共としては、様々なことを意欲的に学び、吸収したいと考えています。

環境共生公園について

環境共生公園の名称が「柏崎・夢の森公園」に決まりましたが、「夢の森公園」は、子どもから大人まで、世代を超えた交流の場であり、また、それぞれが夢を描きながら遊び、活動できる場所だと考えており、この名前はうまくマッチしていると思います。私も最終選考者の一人として票を投じた名称の一つであり、大変気に入っています。この名前が地域の方々から一層親しみを持ってもらえるよう、当社としてもさらに努力してまいります。

「夢の森公園」は、平成18年春の開園に向け、本年4月から2ヶ年計画で公園施設の整備を順次進めています。16年度は土木工事、17年度は主に建築工事や公園内

の植栽に関する工事を行う予定です。現在は、土木工事として主に建物設置箇所の敷地造成や、公園の中心に設置する池の地盤改良工事等を行っているところで、工事の進捗率は約 23%（9 月末現在）となっています。

また、山林部については平成 14 年から里山の早期復元を目指して除伐（ジヨバツ）や下草刈り等の里山の環境整備に努めてきており、現在、3 分の 2 程度が終了しています。この結果、キキョウ、オミナエシなど多くの草花が見られるようになってきています。

さらに、夢の森公園では、自然の中での体験活動を通して、自然と共生した暮らし方を考えていく「環境学校」を展開する予定ですが、現在、プログラムを試験的に実施して、内容を充実させるとともに、多くの方々に利用していただけるプログラムを柏崎市とともに開発しているところです。

原子力総合防災訓練について

原子力総合防災訓練が、当発電所 3 号機での事故を想定し 11 月 1 , 2 日の 2 日間で行われる予定となっています。原子力災害対策特別措置法（原災法）第 13 条に基づき、国、地方公共団体、原子力事業者が共同して実施するもので、平成 12 年の島根県以降、毎年実施されているものです。

訓練当日は、当発電所としては、発電所内に設置される対策本部、柏崎刈羽原子力防災センターに要員を派遣して訓練対応をいたしますが、この訓練には約 250 名が参加いたします。また、本店でも約 160 名が訓練に参加する予定です。

なお、当発電所で実施される原子力総合防災訓練では、ヘリコプターを使用した「被ばく医療患者の搬送」を含め、様々な訓練を予定しております。

以 上

添付) 柏崎刈羽原子力発電所 DATA・BOX

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX (H16年10月)

平成16年10月14日

発電所運転状況

プラント名	現在の運転状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況										補足説明
			11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	
1号機 1,100MWe (S60.9.18運開)	運転中	第13回 H14.9.3～H16.5.14 停止期間H14.9.3～H16.4.8(584日) (原子炉起動H16.3.27)	原子炉自動停止 第13回定検による停止										[1号機] 原子炉格納容器内の高電導の排水量及びクーラの凝縮水の流量が、例年の通常値に比べわずかに高い値を示している。現時点での流量は、保安規定に定める制限値を十分下回っており、また、流量の上昇も緩やか。また、原子炉水の漏えいの可能性は低く、安全上の問題はない。引き続き関連パラメータの確認を継続中。
2号機 1,100MWe (H2.9.28運開)	運転中	第10回 H15.3.10～H16.8.3 停止期間H15.3.10～H16.7.2(481日) (原子炉起動H16.6.28)	第10回定検による停止										[2号機] 使用済燃料貯蔵プール、リラクシング工事中。
3号機 1,100MWe (H5.8.11運開)	運転中	第7回 H14.8.10～H16.5.25 停止期間H14.8.10～H16.4.18(618日) (原子炉起動H16.4.14)	第7回定検による停止										[4号機] 第8回定期検査中 10月1日からノズルセーフエンド6継手について超音波探傷検査を実施中。 シュラウド中間胴予防保全対策(ウォーター・ジェット・ピーニング)実施中。
4号機 1,100MWe (H6.8.11運開)	第8回定期検査中 H16.8.7～	第7回 H15.1.7～H15.8.20 停止期間H15.1.7～H15.7.25(200日) (原子炉起動H15.7.22)	第8回定検による停止										[5号機] 使用済燃料貯蔵プール、リラクシング工事中。
5号機 1,100MWe (H2.4.10運開)	運転中	第10回 H15.3.1～H16.6.4 停止期間H15.3.1～H16.4.30(427日) (原子炉起動H16.4.27)	第10回定検による停止										[6号機] 第6回定期検査中 10月12日原子炉起動操作開始(お知らせ済み)
6号機 1,356MWe (H8.11.7運開)	第6回定期検査中 H16.7.10～ 現在調整運転中	第5回 H15.1.27～H15.6.10 停止期間H15.1.27～H15.5.9(103日) (原子炉起動H15.5.7)	第6回定検による停止										
7号機 1,356MWe (H9.7.2運開)	運転中	第5回 H15.9.23～H16.2.18 停止期間H15.9.23～H16.1.19(119日) (原子炉起動H16.1.16)	第5回定検による停止										

プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」。

発電所設備利用率(%) (9月末現在)

9月	71.1
16年度累計	77.3
運転開始後累計	77.9

発電所発電電力量(MWh) (9月末現在)

9月	4,202,204
16年度累計	27,891,534
運転開始後累計	656,864,644

ドラム缶発生量(本) (H16年度第1四半期)

当期発生本数	352
貯蔵庫累積貯蔵本数	12,382
貯蔵庫保管容量	30,000

使用済燃料貯蔵体数(体) (H16年度第1四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	10,628
使用済燃料貯蔵プール管理容量	15,281
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	20,845

構内従業員データ(10月1日現在)

従業員数(人)	東京電力	991	
	協力企業	4,073	
	合計	5,064	
協力企業地域別比率	県内	柏崎市	52%
		刈羽村	6%
		その他	19%
		小計	77%
	県外	23%	
協力企業社数(社)		543	

来客情報(9月末現在)

	9月(人)	年度累計(人)
地元	2,549	8,730
県内	2,274	11,635
県外	3,565	19,117
国外	129	393
合計	8,517	39,875

今後の主なスケジュール

予定日	内容
10月16日～11月17日	ニュースアトム表示絵展示会(サービスホール)
11月11日	次回定例所長会見予定
11月26,27日	第107回名画鑑賞会(柏崎エネルギーホール)

テレフォンサービス 0180-99-2277
インターネットホームページアドレス <http://www.tepco.co.jp/kk-np/>

東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部
0257-45-3131(代)